

市立伊丹ミュージアム

4月22日(金)グランドオープン

昭和47年の開館以来、本市の自然・歴史・文化を発信してきた伊丹市立博物館は宮ノ前地区へ機能を移転し、美術館・工芸センター・伊丹郷町館・柿衛文庫と共に伊丹の新たな歴史・文化・芸術の総合的な発信拠点「市立伊丹ミュージアム」としてオープンします。

伊丹ミュージアムでは、「酒と文化の薫るまち」を基本テーマに美術・工芸・俳諧・歴史と多分野におよぶ収蔵品を中心とした、子どもから大人ま



市立伊丹ミュージアム 外観イメージ

で楽しめる様々な展覧会や講座をはじめ、日本遺産の認定ストーリーで伊丹の酒造りを伝える国指定重要文化財「旧岡田家住宅・酒蔵」と県指定有形文化財「旧石橋家住宅」の公開など、幅広い世代に多様な学びと体験を提供します。

また、多彩な芸術文化を市内外に広く発信し、芸術文化を通して「人」と「まち」をつなげる活動を行います。

■常設の歴史展示室では、伊丹の歴史を、市内遺跡から出土した遺物や所蔵品を紐解きながら紹介しています。江戸時代の村を取り上げたテーマ展や昔の道具を紹介する「むかしのくらし」展などの企画展も開催します。

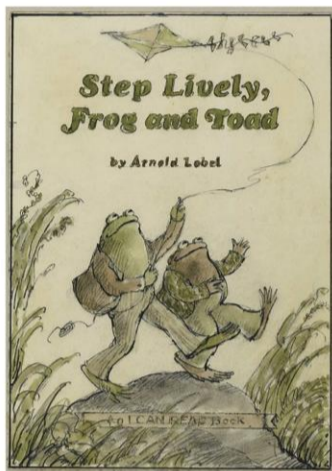
また、旧岡田家住宅では、伊丹の江戸時代の酒造りに関して、「日本山海名産図会」を用いたアニメーション映像などで分かりやすく解説しています。俳句やくずし字をクイズなどで楽しく学べる「俳諧・俳句ひろば」やジュエリー、手織、陶芸などのものづくり体験ができるアトリエも設けています。

■4月22日(金)から6月5日(日)までオープン記念展として『がまくんとかえるくん』誕生50周年記念「アーノルド・ローベル展」など、3つの企画展を同時開催、オープン日から3日間は、オンラインイベントも予定しています。

他にも、所蔵品を基に多彩な展覧会や講座、イベントなど多数開催します。SNSなどで随時情報発信中です。新しくなったミュージアムに是非ご来館ください。

市立伊丹ミュージアム

(代表) 072-772-5959



アーノルド・ローベル展 『ふたりはきょうも』表紙下絵 Courtesy of the Estate of Arnold Lobel. © 1979 Arnold Lobel. Used by permission of HarperCollins Publishers.

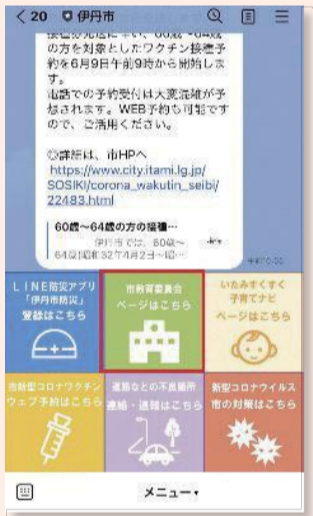
教育情報の発信について(お知らせ)

○教育情報誌「すくすくぐんぐん伊丹っ子」、教育広報紙「教育いたみ」は市のホームページにも掲載しています!

市教育委員会では、毎年、「すくすくぐんぐん伊丹っ子」(7月・12月)や「教育いたみ」(3月)を通じて、教育施策や教育情報を発信しています。

- ・「すくすくぐんぐん伊丹っ子」は、主に子どもやその保護者を対象に、学校および就学前施設における方針、活動内容や子どもに関わる講座、イベント等を掲載しています。
- ・「教育いたみ」は、当該年度の主要事業や学校園の周年行事等、一年間の教育関連情報を幅広く掲載しています。

伊丹市の公式LINEからも教育委員会のホームページにアクセスできますので、ぜひご登録を!



地域で活躍しています! 『御願塚文化財愛護少年団』

伊丹市御願塚4丁目にある、県指定史跡「御願塚古墳」の保存・継承を目的に、昭和43年に設立され、今年度は、南小学校の3~6年生15人が団員として活動しています。古墳を定期的に清掃するほか、地域の歴史についても学習し、環境問題など生活に関わるものを大切にしていこうと心も育んでいます。市ホームページ内「伊丹市文化財愛護少年団」にアクセスを!



11月「市内史跡一斉清掃」の風景



古墳内濠南東より墳丘を望む



円筒埴輪出土状況(平成10年発掘調査)

相談窓口の案内

●子どもと保護者の悩み相談…少年愛護センター

☎072-770-8742

学習、友人関係、いじめ、家族関係、不登校、問題行動…なんでも気軽に相談を。

(電話相談) 平日:午前10時~午後5時半

(来所相談) 平日:午前10時~午後5時

※予約制です。



●教育相談…総合教育センター

☎072-772-6171 (電話相談)

☎072-780-2484 (来所相談)

お子様に関する様々な悩みや課題、問題等の相談に応じています。

(電話相談)(来所相談)

月曜・火曜・木曜・金曜:午前9時~午後6時

水曜・土曜:午前9時~午後5時

※来所相談は予約制です。

